

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第13週の発生動向

トピックス

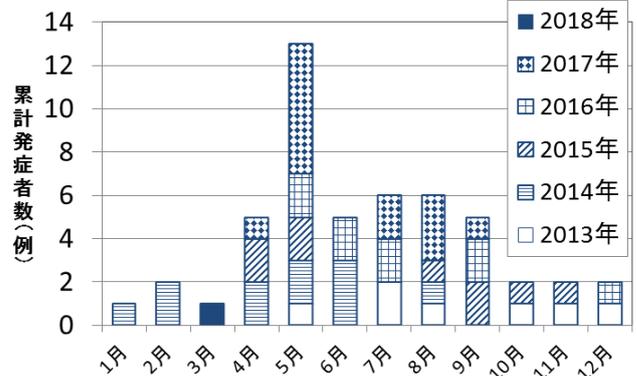
重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)

(全数報告の感染症) の報告が日南保健所から1例あった。患者は80歳代男性で、3月中旬に発症し、数日後に死亡した。ダニの刺し口は確認出来ず、海外渡航歴は無い。県内での報告は今年初めてで、累計50例(平成25年3月届出開始以降)となった。

県内のSFTS 年齢別報告数(届出開始以降)

30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代
1	1	2	13	18	12	3

県内のSFTS 月別発症者数(届出開始以降)



全数報告の感染症(13週までに新たに届出のあったもの)

- 1類感染症：報告なし。2類感染症：結核2例。3類感染症：報告なし。
- 4類感染症：重症熱性血小板減少症候群1例。5類感染症：百日咳3例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	70歳代	女	無症状病原体保有者	—
		都城	80歳代	女	肺結核	咳、痰、発熱
4類	重症熱性血小板減少症候群	日南	80歳代	男	—	発熱、血小板減少、白血球減少
5類	百日咳	日南	10歳代	女	—	持続する咳
		高鍋	10歳代	女	—	持続する咳、夜間の咳き込み
			10歳代	女	—	持続する咳

定点把握の対象となる5類感染症

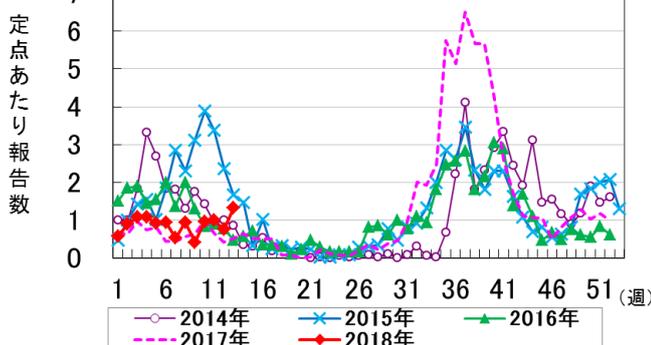
・定点医療機関からの報告総数は824人(定点当たり24.6)で、前週比90%と減少した。なお、前週に比べ増加した主な疾患はRSウイルス感染症と手足口病で、減少した主な疾患はインフルエンザと咽頭結膜熱である。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

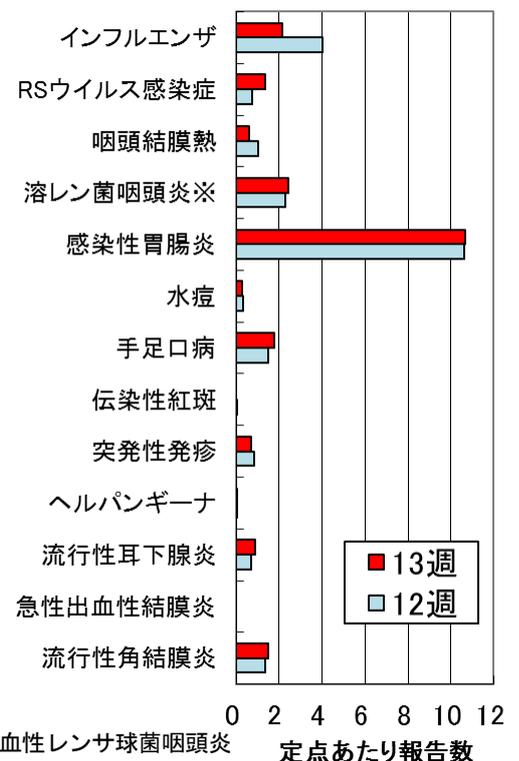
【RSウイルス感染症】

報告数は48人(1.3)で、前週比178%と増加し、例年同時期の定点当たり平均値*(0.92)の約1.5倍である。日向(3.0)、都城(2.5)、宮崎市(1.7)保健所からの報告が多く、年齢群別は2歳未満が全体の約9割を占めている。

RSウイルス感染症 発生状況



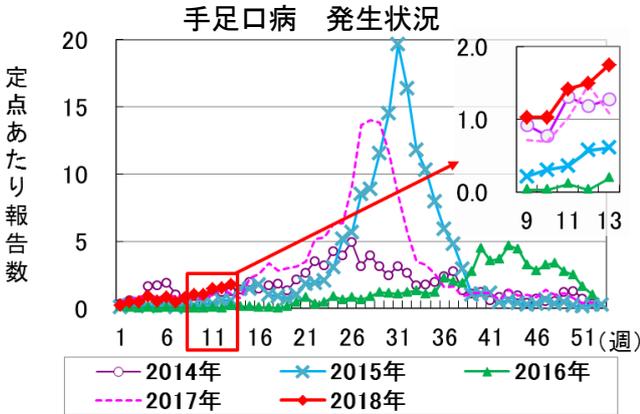
《前週との比較》



【手足口病】

報告数は63人(1.8)で、前週比117%と増加し、例年同時期の定点あたり平均値*(0.70)の約2.5倍である。中央(6.0)、高鍋(3.5)、宮崎市(2.9)保健所からの報告が多く、年齢群別は1~3歳が全体の約7割を占めている。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値



★基幹定点からの報告★

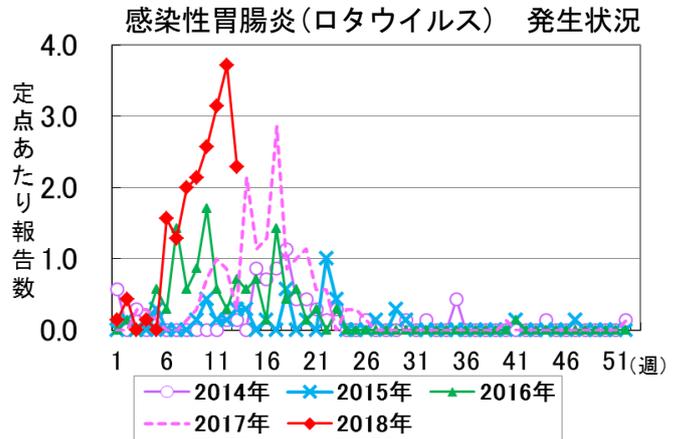
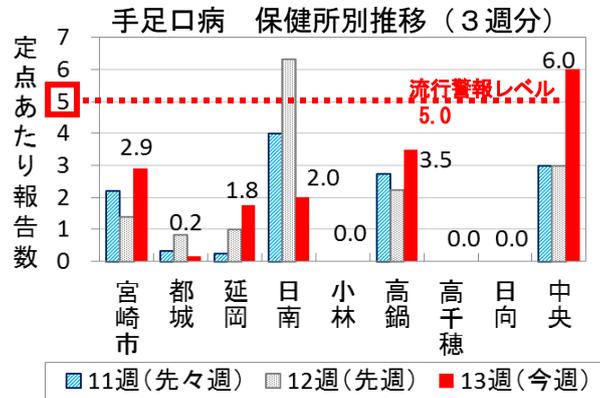
○感染性胃腸炎(ロタウイルス)：日向保健所から16例報告があり、いずれも10歳未満である。なお、病原体の群別は不明である。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値超過疾患

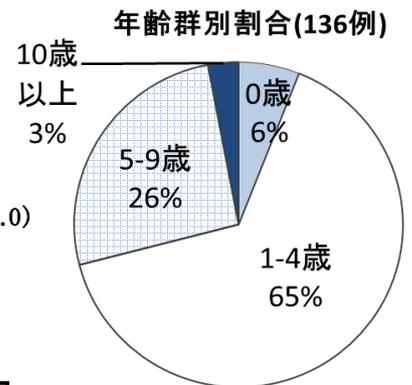
保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	流行性耳下腺炎(10.3)
小林	感染性胃腸炎(23.0)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(14.0)、手足口病(6.0)

* 流行警報レベル開始基準値*

- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8.0)
- ・感染性胃腸炎(20.0)
- ・手足口病(5.0)
- ・流行性耳下腺炎(6.0)



感染性胃腸炎(ロタウイルス) 2018年1週~13週



全国 2018 年第 12 週の発生動向

□ 全数報告の感染症 (全国第12週)

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	255 例				
3類感染症	細菌性赤痢	2 例	腸管出血性大腸菌感染症	7 例		
	E型肝炎	4 例	A型肝炎	15 例	マラリア	1 例
4類感染症	レジオネラ症	21 例				
	アメーバ赤痢	10 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	11 例	急性脳炎	6 例
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4 例	後天性免疫不全症候群	17 例	ジアルジア症	1 例
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	8 例	侵襲性髄膜炎菌感染症	1 例	侵襲性肺炎球菌感染症	45 例
	水痘(入院例)	6 例	梅毒	72 例	播種性クリプトコックス症	1 例
	破傷風	1 例	百日咳	40 例	麻しん	2 例

□ 定点把握の対象となる5類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比77%と減少した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は水痘で、減少した主な疾患はインフルエンザとA群溶血性レンサ球菌咽頭炎である。

RSウイルス感染症の報告数は1,208人(0.38)で前週比86%と減少したが、例年同時期の定点あたり平均値*(0.25)の約1.5倍である。沖縄県(1.3)、鹿児島県(1.2)、福岡県(1.0)からの報告が多く、年齢群別では3歳未満が全体の約9割を占めている。* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2018年 第13週(03月26日～04月01日)

疾病名		第12週	第13週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	237	126	30	23	34	12	15	4	2	1	5
	定点あたり	4.02	2.14	1.88	2.30	4.86	2.40	3.00	0.67	1.00	0.17	2.50
RSウイルス 感染症	報告数	27	48	17	15		1		2	1	12	
	定点あたり	0.75	1.33	1.70	2.50	0.00	0.33	0.00	0.50	1.00	3.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	37	22	12	6		1		3			
	定点あたり	1.03	0.61	1.20	1.00	0.00	0.33	0.00	0.75	0.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	82	87	16	20	17	9	1	5		5	14
	定点あたり	2.28	2.42	1.60	3.33	4.25	3.00	0.33	1.25	0.00	1.25	14.00
感染性胃腸炎	報告数	382	384	93	46	18	24	69	53	4	63	14
	定点あたり	10.61	10.67	9.30	7.67	4.50	8.00	23.00	13.25	4.00	15.75	14.00
水痘	報告数	11	10		4	1		2	1		2	
	定点あたり	0.31	0.28	0.00	0.67	0.25	0.00	0.67	0.25	0.00	0.50	0.00
手足口病	報告数	54	63	29	1	7	6		14			6
	定点あたり	1.50	1.75	2.90	0.17	1.75	2.00	0.00	3.50	0.00	0.00	6.00
伝染性紅斑	報告数	1										
	定点あたり	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	30	25	8	4	4		4	2		1	2
	定点あたり	0.83	0.69	0.80	0.67	1.00	0.00	1.33	0.50	0.00	0.25	2.00
ヘルパンギーナ	報告数	1	2			1	1					
	定点あたり	0.03	0.06	0.00	0.00	0.25	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	25	32				31				1	
	定点あたり	0.69	0.89	0.00	0.00	0.00	10.33	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	8	9	9								
	定点あたり	1.33	1.50	3.00	0.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数	1										
	定点あたり	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数	26	16								16	
	定点あたり	3.71	2.29	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		16.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点あたり報告数

全数把握対象疾患累積報告数(2018年第1週～13週)

2類感染症	結核	49例(2)				
4類感染症	E型肝炎	2例	A型肝炎	17例	重症熱性血小板減少症候群	1例(1)
	つつが虫病	1例	レジオネラ症	1例		
5類感染症	ウイルス性肝炎	2例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	6例	急性脳炎	4例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	後天性免疫不全症候群	4例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2例
	侵襲性肺炎球菌感染症	16例	梅毒	1例	播種性クリプトコックス症	1例
	百日咳	30例(3)				

()内は今週届出分、再掲